ナーサリー土崎　園だより

令和３年２月１日発行
発行：ナーサリー土崎

今年の秋田の冬は、雪がたくさん降り市内でもホワイトアウトが発生し大変な日がありました。そのような日があったかと思うと春を思わせるような穏やかな日があったりと天候が目まぐるしく変わりますね。その度に皆様も対応に追われ大変な日々をお過ごしのことと思います。

先月の８日の暴風雪での停電時やその後の大雪の日は、どうなる事かと思いましたが、皆様のご理解とご協力のもと保育を行うことができました。本当にありごとうございました。

大雪が降った後には、園庭にナーサリー土崎始まって以来の巨大な雪山が出現しました。一番上からは２階の保育室が見えるほどで、子ども達にとっては何よりの遊び場となっています。雪国ならではの遊びの中で、想像力を膨らませたり雪を介して友達と一緒に遊んだり、雪の冷たさや感触を楽しんだり、昨年は出来なかった遊びを今年は十分に楽しんでいます。

子ども達の楽しんでいる姿を見て元気をもらい、コロナウイルス対応に追われる日々の中で気が付くと今年度もあと２か月となりました。ナーサリー土崎で過ごす日が残り少なくなってきたゆり組（年長）の子ども達を見ていると、入園した頃のことを思い出しながら、時の流れの早さに驚いています。残りの２カ月、充実した楽しい時を過ごせるように今できる保育を工夫しながら行っていきたいと思っております。

先月、秋田市内でもコロナウイルスのクラスターが発生しました。日々ニュースや情報をチェックして、保育園でできる感染予防を行っております。保護者の皆様にも色々とご協力いただいておりますが、引き続き感染予防対策にご理解とご協力をお願いいたします。

（園長　櫻庭　由美）

2月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
	節分		ゆり組サッカー教室				ばら組サッカー教室	英語教室		建国記念の日	ゆり組お別れ遠足				園開放日	たんぽぽ組サッカー教室	避難訓練					天皇誕生日		おわかれ会						

3月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
		ひなまつり										ゆり組お楽しみ発表会			避難訓練				春分の日									修了式		卒園式

※新型コロナウィルス対策により行事が変更になる場合があります

感染予防のご協力をお願いします

先月より、秋田市内でコロナウイルスクラスターが発生しております。登降園時は、必ず

○マスクの着用
○手指消毒
○非接触型体温計による検温（朝・夕）

の徹底をお願いいたします。

また、計測時 37.5℃以上の熱があった場合は、職員にお知らせください。

緊急メール登録のお願い

１月 28 日（木）に暴風雪についてお送りした緊急メールは届いていましたか？

登録したのに届いていない場合は、事務室にお知らせください。

また、アドレス変更等で再登録していない場合は、再度ご登録をお願いいたします。

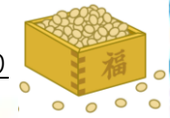
ほけんだより　食品による子どもの窒息・誤嚥事故に注意！

明日は節分。ご家庭でも豆まきを楽しまれることと思いますが、子どもにとって豆やナッツ類等は窒息の原因となりますので、食べさせないようにしましょう。

（１）豆やナッツ類など、硬くてかみ砕く必要のある食品は５歳以下の子どもには食 べさせないでください。喉頭や気管に詰まると窒息しやすく、大変危険です。小さく砕いた場合でも、気管に入りこんでしまうと肺炎や気管支炎になるリスクがあります。

（２）ミニトマトやブドウ等の球状の食品を丸ごと食べさせると、窒息するリスクが ありま す。乳幼児には、４等分する、調理して軟らかくするなどして、良くかんで食べさせましょう。

（３）食べているときは、姿勢を良くし、食べることに集中させましょう。
物を口に入れたままで、走ったり、笑ったり、泣いたり、声を出したりすると、 誤って吸引し、窒息・誤嚥するリスクがあります。



～不審者対応訓練を行いました～

１月 22 日に不審者対応訓練を行いました。訓練は、不審者が子ども達に近づかないように保育士が阻止し、１１０番通報をするという内容でした。通報後、すぐに警察官が来てくれて訓練は無事に終わり子ども達も一安心。その後、防犯教室で「いかのおすし」のお話しを聞いたりパトカーと記念撮影や乗車することもでき、大喜びの子ども達でした。「おおきくなったらパトカーにのる！」と子ども達の夢が膨らんだひと時でした。

いか …（ついて）いかない
の …　（知らない車に）のらない
お …　（危険を感じたら）おおごえをだす
す …　（危険を感じたら）すぐににげる
し …　（近くにいる大人に）しらせる